

広報

# とまこまい

発行 北海道苫小牧市 編集 伊藤一男 印刷 苫小牧民報社  
No.436 昭和40年8月10日 昭和28年6月10日第三種郵便物認可  
毎月1、10、20日発行（1部5円）

早起き早寝で  
正しい生活を  
つづけましょう



東小学校プールで 8月2日写す

27kmにおよぶ海岸線を持つ当市ですが、水の涼しいシーズンが訪れて  
も子供たちは泳ぐことはできませんでした。  
波が荒く、水ぎわのすぐ近くに深い波つぼがあつて危険だからです。

昭和の初めごろから、心ある人たちが、『子供たちを水の事故から守ろう』と立ち上がり、製紙原木を前浜に浮かべて水泳場を区画したり、あ  
るときは小川を土俵で仕切つて水泳場を作つたり、いろいろの方法が講  
じられてきました。

これらは、すべて失敗に終わりましたが、いま各学校にある完備した学  
校プールができるまでには、こうした先覚者たちの、あつい子供たちへの  
愛情と尊いあしあとのあることを思い起したいものです。

いま、学校プールは6校にあります。幅15m、長さ25mで、水深は40cm  
から60cmの5m幅と、90cmから120cmの10m幅とからなり鉄の  
パイプで仕切られています。

浄水殺菌はロ過装置を備え、塩素殺菌をしていて衛生的です。

このほかにも簡易プールが4校にあり、子供たちはハチ切れるような元  
気さで、無心に夏を楽しんでいます。

いつか役に立つことがあります





